

「国策捜査の中止、公正裁判」を求める署名にご協力ください

「関西地区生コン支部事件」に抗議する署名活動が、下記のジャーナリスト、学者、弁護士らのよびかけで始まりました。

署名活動は今年3月、勾留中だった武委員長の即時保釈を要求して始まったのですが、その直後に保釈が実現したので、当初の署名活動はいったん中止しました。しかし、警察や検察が依然として弾圧の機会を狙っていることをみれば、保釈されたからといって気を緩める訳にはいきません。

そこで、よびかけ人は新たな署名活動をスタートさせることを決めました。事件の本質を全国各地の労働組合や、さまざまな平和運動、市民運動、学者、法曹関係者に知ってもらい、(1)この異様な国策捜査による労働組合弾圧の中止を求める声を法務大臣に集中すること、同時に、(2)警察・検察の言い分を鵜呑みにせず、関西地区生コン支部がとりくんできた運動の正当性をしっかり判断して公正な裁判を行うよう裁判所に要請すること、の2点を目的とした署名活動です。

署名活動の詳細は、下記事務局までお問い合わせ下さい。

よびかけ人

佐高 信（評論家）
魚住 昭（ノンフィクションライター）
鎌田 慧（ルポライター）
斎藤 貴男（フリーライター）
二木 啓孝（日刊現代報道部長）
大谷 昭宏（ジャーナリスト）
安田 浩一（ジャーナリスト）
中野 隆宣（労働ジャーナリスト）
岡本 厚（『世界』編集長）
宮崎 学（作家）
師岡 武男（評論家）
篠田 博之（月刊『創』編集長）
木下 武男（昭和女子大学教授）
後藤 道夫（都留文科大学教授）
宮里 邦雄（弁護士）
海渡 雄一（弁護士）
五百蔵 洋一（弁護士）
里見 和夫（弁護士）
中島 光孝（弁護士）
位田 浩（弁護士）
菊池 逸雄（弁護士）
森 博行（弁護士）
永嶋 靖久（弁護士）

賛同人

小田 実（作家）
戸塚 秀夫（東京大学名誉教授）

事務局

連帯労組中央本部、または連帯労組関西地区生コン支部